

③ 普賢菩薩

活発な火山活動で知られる九州の雲仙岳は、古くから修験の山でした。そして修験者は、山の名に仏の名をつけました。普賢岳もその一例です。

普賢菩薩はほとけの慈悲門を司る菩薩（悟りの境地を求める修業者）です。文殊菩薩は智慧を代表するので獅子に乗ってその徳（そのはたらき、属性）をあらわし、普賢菩薩は慈悲を代表するので白象にのってその徳を示し、釈迦如来の脇侍として左右につき従っているというわけです。

普賢菩薩はみんなをしあわせにするため十の願いをたてて、いつでもどこにでもあらわれて人々を教化して救い、また法華経の信者を守る菩薩です。また災難を除いて寿命をのばすという面もあるとされていますが、このときは普賢延命菩薩といえます。

その性格から観音菩薩同様に優しく美しく作られ、また女人成仏を説くので女性の信仰をあつめました。